



## 2月のえんだより

令和5年2月1日  
アンジェリカ亀戸保育園  
園長 井上綾子

本来節分とは季節の変わり目である立春・立夏・立秋・立冬の前日を指す言葉でしたが、今では立春の前日を「節分」と言い、豆をまいて邪気を払う行事として行われています。以前は豆まきと合わせて、柊(ひいらぎ)の枝に鰯の頭をさしたものを戸口にはさんだりしている家庭もありましたが、最近ではほとんど見かけることがなくなってきました。省かれるものもあれば残っていくものもある…日本古来の伝統行事をただのイベントとして行うのではなく、本来の理由をしっかりと覚え伝えながら大切にしていきたいですね。

1月は雨がほとんど降らなかった分、子ども達は戸外遊びだけでなく、屋上のプールの水たまりにできた氷に触れて楽しんだりするなど、冬らしい遊びも楽しんでいます。風の冷たさや霜柱の不思議さ、息の白さの違いなど、この時期にしか体験できない遊びや発見をご家庭でも楽しんでみてください。

今月は乳児の生活発表会があります。慣れ親しんでいる保育室にて、この一年間に成長してきた姿をお見せできればと思っております。出来るだけ普段の姿が見られるよう、各クラス取り組み方を工夫しておりますので保護者の方々もご協力くださいますようお願いいたします。

PCR検査または抗原検査をうけられた場合は  
必ずご報告くださいますようお願いいたします。

## 2月のよてい

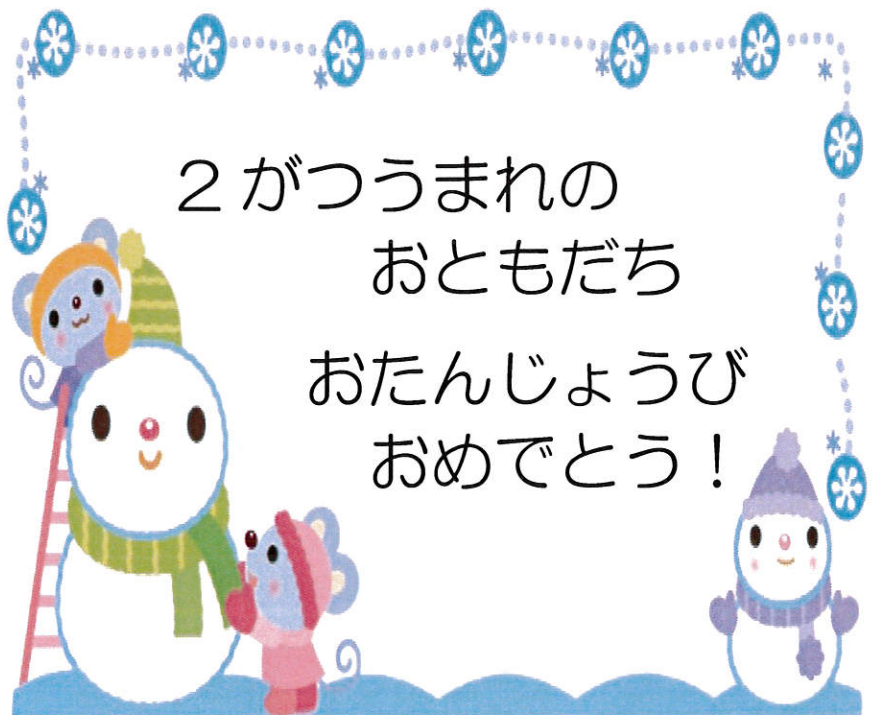
- 1日(水) 節分集会(各クラス)
- 4日(土) 乳児生活発表会(園内)
- 11日(祝) 運営委員会
- 16日(木) 誕生日会
- 25日(土) 5歳児保護者会

- ★避難訓練：火災  
土曜日の朝近隣より出火
- ★身体測定：6～10日



## 2月のねらい

- ひよこぐみ：探索活動を楽しみ、身の回りにある様々なものに興味を持つ。
- りすぐみ：保育者や友だちとの関りの中で見立て・ごっこ遊びを楽しむ。
- うさぎぐみ：簡単なルールのある集団遊びを友だちと楽しむ。
- こあらぐみ：寒さに負けず、戸外で体を動かして遊ぶことを楽しむ。
- ぱんだぐみ：共通のイメージをもって集団で活動することを楽しむ。  
進級への期待感を高め、自信をもって行動する。
- きりんぐみ：見通しや目標を持ち、自分たちの生活に取り組み、行動することで自立心を高めていく。  
健康への意識を持ちながら、生活や活動を見直し、自分たちが主体となって健康的で活動できる生活を進めていく。



# 2がつうまれの おともだち

# おたんじょうび おめでとう！